

データ番号	201
効用の種類	香りによる生理・心理的効用
見出し	バラには鎮静効果がある
出典	<p>(『生活空間における花と緑の効用・機能に関する調査報告書』(財)日本花普及センター1996)</p> <p>「花の香りが人間に及ぼす効果」「現代バラの香り」 資生堂第1開発研究所香料研究部主任研究員・蓬田勝之</p>
内容	<p>バラに含まれるジメトキシメチルベンゼンという香気成分は、鎮静効果が高いことが、心拍数の変化などの実験で証明されつつある。</p> <p>ジメトキシメチルベンゼンは中国大陸由来のローザ・ギガンティアの系統の品種に含まれており、その香りはグリーン系である。</p> <p>ジメトキシメチルベンゼンは、バラは半開初期に最も香りの量が多く、花が開くと減少していく。</p>
備考	